

# 地域活性化を 強力にバックアップ



## 地域科学技術政策支援システム「RESIDENS」が完成しました。

九州大学科学技術イノベーション政策教育研究センターでは、2012年度から2013年度にかけて実施しました全国の地域STI政策基本調査、公設試験研究機関成功事例調査で収集しましたデータを、推論ルールを含め目的別、課題別等様々な視点から検索可能なシステムの構築を進めて参りました。2015年10月には、いよいよシステムが完成し、全国の自治体と関係機関の皆様にオンラインで利用可能な状態となりました。本システムは、

**Regional Science, Technology and Innovation Policy Decision Support System**

の頭文字をつなげて「RESIDENS」という略称を付けました。レジデンスは地域に居住する市民・住民を意識したネーミングです。

### 本システムの3つの特徴



#### 科学技術イノベーション政策立案の 強力なサポーターになります

全国の自治体で実施されている科学技術政策を、同じような人口規模の自治体から、目的、解決する課題などをキーに検索することができます。



#### 地域の公設試験研究機関 マネジメントの参謀役になります

全国の公設試験で行われている取組の中で、特に成功したと思われる事例を、対象となる産業分野や学問分野を絞って検索することができます。



#### エビデンス、データの集積への 「どこでもドア」になります

政策立案に役立つ、リンク集や各種集計結果、これまで発行してきた資料ならびに自治体の新しい取組等を紹介します。